

### 水の事故に気を付けましょう

今年も暑い季節になりました。海水浴や川遊びなど、水に親しむ機会が増えるこの時期は、特に水の事故への注意が必要です。

#### ○ 水の事故にあわないために！

- ・ 遊泳禁止区域では泳がない
- ・ 天気が悪いときや波が高いとき、増水しているときは近づかない
- ・ 子供たちだけで海や川に行かない
- ・ 浮き輪などを使用する
- ・ 深いところには行かない
- ・ 水辺を通るときは、転落などに注意する

#### ○ 水の事故の発生状況

昨年（7・8月）、佐賀県内で水難事故が発生しています。



○ 気が付いた人が注意しましょう！  
危険な場所にいる子供を見かけたら、注意しましょう。地域の皆さんの力で、子供の命を守りましょう。



### 登山計画書を提出しましょう！

#### ● 登山計画書とは？

いつ、どの山に、どのルートで登るかを記載するものです。登山計画書を提出することで、事故の際に迅速な救助活動が可能になります。



#### ● 登山計画書はどこに提出するの？

佐賀県内の山に登る場合は、その山を管轄する警察署又は佐賀県警察本部地域課に提出してください。

《佐賀県警察本部地域課》

住所 佐賀市松原一丁目1番16号

TEL 0952-24-1111

### 少年の非行・被害防止



#### 7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」

子供たちを守るために、家庭や学校、警察のほか、地域や社会全体で協力・連携して、非行や犯罪被害防止に向けた環境作りを目指しましょう！

子供の皆さんは悪いことに誘われたり、犯罪の被害にあったり、悩みがあれば、信頼できる大人に相談しましょう！

たばこを吸おうと誘われた 深夜に遊ぼうと言われた  
恥ずかしい写真を送れと言われた 体を触られた  
大麻に誘われた 楽に稼げるアルバイトがあるとされた

### 薬物乱用のない社会を

令和6年中、佐賀県内での薬物事  
犯の検挙人員は、

大麻事犯 36人（前年比±0人）

覚醒剤事犯 3人（前年比±0人）

15人（前年比-7人）

でした。

年齢別では、覚醒剤事犯が40歳代以上の中高年層が全体の約9割を占めているところ、大麻事犯については、10歳代4人（11%）、20歳代19人（53%）、30歳代9人（25%）、40歳代4人（11%）となっており、30歳未満が全体の約6割を占めるなど、若年層を中心に大麻が蔓延していることが分かります

#### 薬物乱用が心身・社会に及ぼす影響

覚醒剤をはじめとする

違法薬物は、

所持・使用 譲り渡し

・ 譲り受け

等の行為が法律で厳しく禁止されています。「自分は大丈夫」「1回だけなら大丈夫」という過信は禁物です。健全な社会をつくるために「ダメ。ゼッタイ。」を合い言葉に社会全体で薬物乱用のない環境づくりを進めていきましょう。

